

ウィメンズウェア 注目のブランド



N&S GAIA

N&S GAIAは、制作の裏舞台でも最前線においても、そのデザインを通して大自然にオマージュを捧げている。“Nature & Sustainability (自然と持続可能性)”と、ギリシャ神話の原初神GAIAをその名に掲げたこのインド拠点のブランドは、Sidharth Sinha (シッダールタ・シンハ) が立ち上げた。ファッションにおける持続可能な様々な実践を通して環境に対する責任を果たす一方で、ヴィンテージのレリクや、イギリス政府によるインド統治の遺産であるチューダー様式の建築にヒントを得たデザインを披露している。2016年春夏コレクションのインスピレーション源は、花咲き誇る庭やアンティークの写真、チーク材の家具、ボンチャイナのティーカップ。手織りの綿布やエリシルク、世界で最も高価なムガシルクなどをはじめとする生地を使いながら、興味深いフォルムやドレープのドレスやブラウス、パッツォパンツを提案している。クリエイティブディレクターでありNIFT New Delhiの卒業生であるシンハはこれまでに、インドのオートクチュールデザイナー、ゴーラヴ・グプタに務め、コスチュームのデザインを手がけてきた。彼はインド北東部のテキスタイルや工芸品、職人技術を駆使しながら、自然の製造工程と染色を開発するための綿密なリサーチも実施している。

www.nsgaia.com



ZIZTAR

ZIZTARは、ちょっと風変わりでも可愛らしい、独特の美学を備えた香港拠点のブランドだ。Mabel&Zuice姉妹が設立。アイキャッチでモダンなアイテムには、彼女たちの対照的な個性が組み合わされている。製造業を営む2人の実家のビジネスからヒントを得て、ZIZTAR's Black & Whiteを立ち上げたこの姉妹は、2014年春夏にオリジナリティーあふれる楽しいプリントを披露した。2015年秋冬にはSilver Labelもスタートし、より落ち着いた内容のラインでブランドの拡大を図っている。独特のパターン、ファブリック、カッティングの技術が彼女たちの得意とする技。2016年春夏コレクションのテーマは、“Reborn”。現世で再生する力に思いを馳せている。魔法のような物事や瞬間にインスピレーションを得たこのコレクションでは、曼陀羅の柄を彷彿とさせるプリントが取り入れられている。ラジアルバランスと反復を繰り返す宇宙を表現したプリントだ。また卵のモチーフのプリントも重要だ。鳥が先か？卵が先か？というような、人生における問いを投げかけている。ZIZTARは、香港、シンガポール、マレーシア、日本、台湾、アメリカ、イギリス、トルコなどの国で販売されており、主な販売店としてForever21.comや北京のギャラリー・ラファイエットがストックリストに含まれている。

www.ziztar.com



TANYA ELIZABETH

若手デザイナーのタニヤ・ミラーは、イギリスのみで製造するコレクションを発表してイギリスの製造業を活気づけ、母国をサポートしている。タニヤ・エリザベスのコレクションは、イギリスのレスターで入手した生地を素材に、ロンドン北部の工場で製造されている。正真正銘のメイド・イン・イングランドだ。確固としたファッションのバックグラウンドを持つミラーは、フレンチコネクションやサヴァンナ・ミラーのデザインチームで働いた経歴を持ち、その経験を通して、着心地のよい女性らしい服作りへの審美眼を培った。2014年秋冬で、自身の名を冠したブランドのコレクションデビューを果たした彼女は、プロポーションで遊びを楽しむのが好きだ。幅広いポケットやアシンメトリーのヘムなどのディテールが特徴的で、よりフィットしたスタイルのイブニングウェアなども目を引いた。プリントは常にコレクションの重要なテーマで、2016年春夏では、点で描いた現代風の花柄のプリントを披露した。ミラーは、スキューバダイビングの素材使いを辞め、よりクラシックなシルエットを現代風に表現する新しいリブ編みを提案している。

www.tanyaelizabeth.co.uk

ここにご紹介したブランドをチェックしたいなら
WeAr Select Londonへ。

